平成３０年度第１０回通学路の安全確保に向けた合同点検報告　郡山市通学路交通安全推進協議会

行健小学校、行徳小学校 通学路の合同点検

本市では平成２４年度から、通学路の安全を確保し、交通事故を防止するために、国・県・市の道路管理者、警察、教育委員会、学校、ＰＴＡ、地域の自治会連合会、交通安全関係団体等と連携して通学路の合同点検を行っています。平成３０年度も危険箇所として各市立学校や地域の皆様からあげられた通学路の安全点検を実施しています。

日時：平成３０年６月２９日（金）　合同点検：午前７：２５～午前　９：００
対策会議：午前９：２０～午前１０：２０

点検箇所

≪行健小学校≫
①富久山町久保田字我妻地内

≪行徳小学校≫
②富久山町久保田字桝形26付近
③富久山町久保田字桝形34付近
④富久山町久保田字桝形43付近
⑤富久山町久保田字桝形56付近
⑥富田町字下双又　地内

【対策会議：行徳小学校】

合同点検終了後、行徳小学校で対策会議を実施し、点検結果に基づきどのような対策を行うべきかについて協議しました。各関係者は協議内容を踏まえ、今後実施可能な対策を行い、児童生徒の通学路の安全確保を図っていくことが確認されました。

対策案

【行健小学校点検箇所の対策案】

① 「交差点のカラー化」「ラバーポールの設置」「カーブミラーの角度調整」「カーブミラーの設置」等

【行徳小学校点検箇所の対策案】

② 「防犯灯の増設」「停止線の補修」「交差点のカラー化」「運転者へのマナー講習」等

③ 「カーブミラーの補修（交通安全協会による）」「路面標示（カーブ注意）」「防犯灯の増設」「運転者へのマナー講習」等

④ 「路面標示（スピード注意）」「運転者へのマナー講習」等

⑤ 「木の剪定市道」「路面標示（スピード注意）」「運転者へのマナー講習」等

⑥ 「カーブミラーの角度調整」「路面標示（スピード注意）」「停止線の補修」等

※今回検討された対策案については、本年度中に内容を取りまとめ、方法や予算等について計画します。次年度以降、実施可能なところから対策を進めてまいります。

富久山地区では、道路整備によって交通の利便性が高まったことで、住宅街の狭小な通学路にも通勤車両が入り込み、自動車の通行量が著しく増加しています。

はじめに行健小学校では、東北本線の高架下地下道へと続く変則交差点（箇所番号①）の点検が実施されました。地下道から交差点へと至る道は、急勾配の上り坂のため、ドライバーからは坂の頂上にあたる交差点が確認できず、横断児童や側道から進入する車両の発見が遅れる可能性があります。

このため、対策会議では、交差点への注意を促す交差点のカラー化（交差点部を赤くカラー化する）やカーブミラーの設置について検討されました。

続いて、行徳小学校では、行徳地域公民館西側の通学路（箇所番号②～⑥）について点検が実施されました。住宅街を進む通学路は、車両同士のすれ違いも難しいほど幅員が狭くまた、カーブにより見通しもよくありません。交差点では、出会い頭の事故も危惧されます。

これを受け、対策会議では、減速を促す路面標示（スピード注意、カーブ注意等）の設置について検討されました。